

国際トークイベント

IoTとFabと福祉 in 京都

デジタル技術で多様化する暮らし - イスラエル IKEA の実践 -

2月1日の東京での国際シンポジウムで登壇するマリアーナさんを京都にお招きし、パネリストとともに「ThisAbles」プロジェクトや、デジタルファブリケーションのこれからについて考えます。

IKEAイスラエルは、障害のある人が家具を使いやすくするプロジェクト「ThisAbles」を開始。家具に取りつける補助器具をNGO「Milbat」が設計し3Dデータで公開しています。実際に商品ラインに関わったデザイナーを招いて、どのようにプロジェクトを実現したのか、開始前の課題、開始してからの反響、そしてこれからについて、京都工芸繊維大学「Kyoto Design Lab」の水野大二郎さんをパネリストに、学びます。

ぜひおさそいあわせのうえ、ご参加ください。

2020年2月3日[月] 18:00~20:00

[受付 17:30~]



会場 MTRL KYOTO [マテリアル キョウト]
[京都府京都市 下京区本塩竈町554]



アクセス

電車でのアクセス

- ・JR京都駅から徒歩20分
- ・京都市営地下鉄烏丸線五条駅から徒歩10分
- ・阪急電鉄京都線河原町駅から徒歩15分
- ・京阪電鉄清水五条駅から徒歩5分

バスでのアクセス

- ・京都駅から4・17・205号系統
- ・五条河原町下車徒歩3分

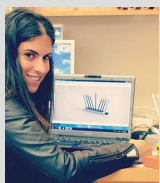
※駐車場はありません。近隣の施設をご利用ください。

参加費:2,000円

主催:一般財団法人たんぼぼの家

助成:日本財団 日本 DIVERSITY IN ARTS

協力:Fabcafe Kyoto



スピーカー

マリアーナ・ベンダビット
(NGO Milbat インダストリアルデザイナー)

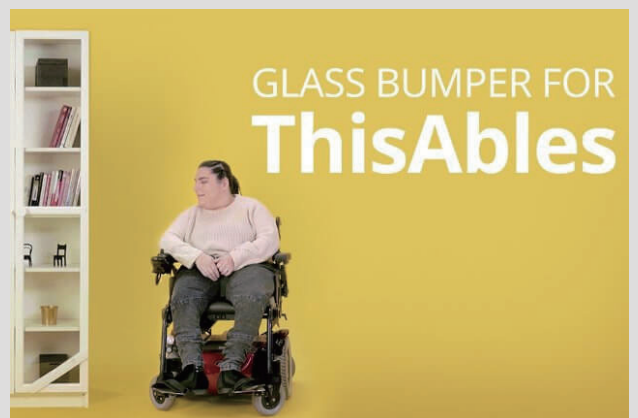
医療機器とその補助機器に特化したインダストリアルデザイナー。イスラエルのNGO「Milbat」では、障害のある人たちの製品とともにデザインし、個性にあうよう3Dプリンターで出力できるアイテムをコーディネートしている。



パネリスト

水野 大二郎
(京都工芸繊維大学 Kyoto Design Lab 特任教授)

2008年 Royal College of Art 博士課程後期修了、芸術博士(ファッションデザイン)。2012年から2019年まで慶応義塾大学環境情報学部准教授を経て現職。ファッションに限らずデザインと社会の関係性を批判的に考察し架橋する多様なプロジェクトの企画・運営に携わるデザイン研究者。



詳しくはWEBをご覧ください <https://iot-fab-fukushi.goodjobcenter.com>



お申し込み 一般財団法人たんぼぼの家IoTとFabと福祉事務局

お問い合わせ 〒630-8044 奈良市六条西3-25-4 Tel.0742-43-7055 Fax.0742-49-5501 E-mail.goodjob@popo.or.jp

メールまたは電話にてお申し込みください。メールでのお申し込みの際は、表題に「2/3京都」をつけてください。